2008

(医)ヨリタ歯科グループ医院

大感謝祭

大感謝祭実行委員会編

はじめに

今から約2年半前　正確には　2006年4月1日
私のバースデイに　ザ・リッツ・カールトン日本支社長　高野登さんより
私にバースデイカードが　送られてきました

その中の　メッセージ
「当たり前だと思うことが　有難いことだと思えた時　人は幸せになれる」

ドクターであれば　患者様の苦痛や困りごとを解決すること
衛生士であれば　お口のクリーニングをすること
カウンセラーであれば　患者様の思いを引き出すこと
感動クリエーターであれば　企画やポスターを作ること

これらは仕事としては　やって当たり前
しかし　予想を超えるレベルまで　自分たちの仕事の領域を高めることは
本当に困難なこと　有難いこと

材料屋さんなら　注文した材料を納入すること
技工所さんなら　指示された日までに技工物を作成すること
薬屋さんなら　必要な薬材を注文通り納めること
機械メーカーさんなら　故障すればすぐに修理に来てくれること

これらもプロとして　当たり前のこと
しかし　私たちの急なお願いやわがままな注文にも　イヤな顔一つせず
誠心誠意応えてくれることは　本当に有難いこと

メンバーはもちろん　日頃お世話になっている全ての人に
感謝の意を現したい　心からお礼の言葉を述べたい

そんな場を　一年に一度だけでも持ちたい
それが　大感謝祭です

はじめに

いよいよ　大感謝祭の幕開き　場所は　リッツカールトン大阪
4階ザ・テラスルーム
今回のテーマは　「ありがとうの言葉があふれる日　～仲間～」

オープニングは　感動的なムービー
また　各パートナー医院からの発表は　持ち時間は20分
少ない時間　しかも発表者は　入職1～2年目の新人メンバーばかり

最初はかなり戸惑いや　不安もあったはず
にも関わらず　しっかり前を向き　自分の言葉でお話してくれました

セミナーの最後を飾るのは　ザ・リッツ・カールトン大阪の広報（？）
松本加奈子さんのスペシャルセミナーです
全スタッフが携帯している　クレドカードの重要性について
そして決断することの大切さについて　お話しして下さいました

高野登さんからの私たちへのメッセージも　伝えて頂きました
大感謝祭エンブレム入りメッセージカードも頂きました

さらに松本さんのご好意で　私たちのマスコットである
カムカムボーイ　カムカムガールの　フィギュアまで作って頂きました

セミナーで思うこと

人が成長するため大切なことは　やはり　場を与えること
少し背伸びしたステージを　演出すること
そして、それを成し遂げるため　応援し続けること
その成果を　認めること
これからも　一人ひとりが輝く　ステージ作りをしていきます

はじめに

大感謝祭の発表のメインは　上間スクール（衛生士勉強会）
での症例発表会でした
ヨリタ歯科クリニック在職の　衛生士10名が参加
「プロジェクト10」と題した院内勉強会を
約8ヶ月（4月～11月）開催講師は　上間京子先生　丸尾操先生

その成果を　メンバー全員の前で発表しました

全員　立派な発表であったと思います
自信に満ちた笑顔と　適度の緊張感がありました

この日のため　どれだけの時間を要したのかを考えると
胸が　熱くなりました

特にオープニングの発表者である　衛生士2年目上手さんは
只今休職中

約4ヶ月前　突然足のシビレを　感じるようになりました
そしてだんだんひどくなり　立っているのも困難になったのです

今月に入って　少し良なり
この舞台に立つことが出来るようになるまで　回復しました

逆に言えば　この日の発表を夢見て
日々リハビリを　続けてきたのでしょう
発表後は達成感　充実感で彼女の目には涙がいっぱいでした

はじめに

そして2部は　大感謝祭懇親会
各医院からの　メンバー表彰式です

- ベストサポート賞
- ベストドリーム賞
- ベストブライト賞
- ベストサンクス賞

など

時間の関係で　限られた方のみの表彰式でしたが
本当は　グループのメンバー全員一人ひとりに
お祝いの言葉を　かけたくなりました
それくらい　の一年皆成長したと思います

また　「クイズヨリタゴン」など　楽しいアトラクション満載
引き続き　神田先生　永山先生　吉田先生の
3人による　コンサートです
診療では　なかなか見れない一面を見せて頂きました

いつもお世話になっている　イーストウエスト岡本さんから
私にも　嬉しいサプライズが
それは　何とコンサートチケット

時は12月20日（土）　京セラドームで行われる小田和正ライブ
私は　オフコース時代から彼の大ファン（年がばれますが）
そのコンサートの　無料招待ペアチケットを
プレゼント　して頂きました

岡本さんならではの　粋な計らいです
お言葉に甘え　大切な人と一緒にいけたらと思っています

はじめに

さらに最後にもう一人　サプライズゲストが登場
来年　森山勝行先生が　遠方で独立開業します

そのため　お母様の愛子さんがわざわざ応援に
駆けつけてくれたのです　これが本当の親子愛

明るく朗らかな　森山先生のお人柄は
お母様ゆずり　なのでしょう

ほほえましい光景　でした

そして　お母様からのプレゼント
キャリーバッグです
このバッグを片手に颯爽と　しかも頻繁に帰っておいで
という　メッセージなのでしょう

心がこもった　懇親会
見どころ　いっぱいでした

髙木　幹夫

今回の大感謝祭では　大切な仲間と心の底から楽しむこと
また日頃　お世話になっている方たちに
感謝の気持ちを　伝えることが出来ました

歯科治療は本当に多くの人が携わり　その一つが欠けても
患者様には　満足して頂くことは出来ません
ただ　常に完璧に仕事をするのは　不可能です

そんな時に　今回のテーマである『仲間』に支えられるのです
何か問題が起こった時に　全力でサポートし
ともに困難を乗り越えて　成長していきます

素晴らしい仲間と共に　これからも助け合い
それぞれの夢を　実現していきたいです

多くの仲間と出会えたこと　またこのような
貴重な機会を　与えてくださった
理事長　実行委員会の方々に感謝致します

大西　啓介

「すごい　ここまで出来るのか」
それが一番の大感謝祭で　感じた思いです
まず院長の挨拶から始まり　今回の大感謝を
何のためにするか　よく分かりました

各医院のスタッフによる　力の入ったパワーポイントを
見せてもらい　普段あまり知ることのない
他の医院のスタッフが　どんな事で悩んでいるのか
今までどんなことがあったのか　これから何を大切にして
何を目指しているのか　知ることが出来ました

それぞれの医院のドラマは　全く違っていて
個性的で力強い印象を　受けました
もし自分が　同じ様に発表の機会があれば
みんなに負けないように　分かりやすく力強い
メッセージを　伝えたいと思います

驚かされたのは　後のパーティー
ゲストや業者の方々と楽しい話が　出来たこと
あんなに催し物を用意していたのも　ビックリです
しかも1つ1つがとても手が込んでいて　レベルが高い

ゆめはんな高の原と登美ヶ丘の　スタッフの
頑張りと凄さを　感じました
普通の歯科医院ではありえない　こんな素晴らしい時間を
くれた仲間みんなに心から　ありがとうと言いたいです

森山　勝行

今回のテーマは　『仲間』
共通の思い　共通の目的を持った仲間たちが
この日　リッツカールトンホテル大阪に集まりました

ここまでやるか!?　という内容が目白押しでした
その中の一つ　私が独立開業するにあたり
プレゼント授与者として　母親が登場すると言うサプライズ！！

本当に　何も知らされていなかった私は
もうただただ　驚くばかり

あそこまでして頂いたことに対し　私は猛烈に
感動してしまいましたが　何より母親自身があいう場を
与えて下さったことに対し　感動していました

あの日の思い出は　何十年経っても
森山家で　語り継がれていくことでしょう

こんな　素晴らしい仲間に囲まれて
日々診療できていることに　本当に感謝し
来年も　最高の仲間と最高のチームを
作っていくことを　心に誓いました

藤原　千鶴

やっぱりヨリタ歯科グループは　すごいなと思いました
これだけたくさんのスタッフが　大感謝祭を創り参加している
そして　発表している
特に歯科衛生士さんたちの　発表には感動しました

患者様のモチベーションをあげて　患者様と一緒に
お口の健康を考えることが　出来るようになっている
こんなに素敵な発表まで　出来るようになっている

すごい事だと　思いました
本当に願い続け　やりつづけられている
ヨリタ歯科の成果　だと思いました

そして　創りたい現実を創ってください
一緒に診療を　させていただく事を
そして成長させて頂けることを　楽しみにしています

そしてリッツの松本様のお話から　「個人の志しを優先する」
「１人１人のいいところを見つけて　最大限に伸ばす」
ということを改めて　肝に命じました
このことを大切にしながら　私もがんばります

吉田　賢慈

余興で神田先生　永山先生と私の3人で
歌を歌うことになりました　永山先生と神田先生が歌詞を
面白おかしく　作り替えてくれていました

カラオケや診療終了後の高の原で　練習していたのですが
少しづつ　面白くなるように変えていきました

みんなで意見を出し合って決めていき　よりよいものに
変えていく過程は　とても楽しいものだと思いました
医院についても　できたら
もっと面白くなるだろうな　と思いました

また神田先生の　『仲間プロモーション』の考え方は
とても　参考になりました
ヘルスプロモーションの　考え方が
こんなところにも　当てはなるんだと関心しました

また　周りのみんなを励まして　仲間と共に成長の坂道を
登るという考え方も　とても考えさせられました
私は周りを励ましながら　という点で仲間プロモーションが
できていなかったように　思います

共に励ましあいながら　という考え方を
もっと日々の診療に生かして　患者さんと共に健康の坂道が
登れるようになりたい　と思いました

角野　幸子

今年の大感謝祭のテーマは　「仲間」
いつも一緒に働いているチームメンバーと　その大切さを
再確認できる　とてもいい機会となりました

今回私たち歯科衛生士に　1番長く時間を取って頂き
いろんな発表をする事ができました
先生から「発表することよりも　その発表を作っていくことで
自分自身が成長できる　何よりも楽しんでほしい」

というお話をして頂き　みんなで一生懸命準備を進め
何度も作り直して　発表の日を迎えました
今思い返してみると　本当にその通りで
私自身　一歩成長できたように思います

発表してくれたメンバーも　当日まで本当に頑張ってくれました
そんな姿をみて　涙が出る程感動しました

私たちチームメンバーのため　そして　その日にお迎えした
いつもお世話になっている　業者さんや先生方のために
一生懸命　作ってくれたんだなぁと思うと
またまた　感動してしまいました

年に1度の大感謝祭は　日頃お世話になっているみんなに
感謝する　特別な日です
「ありがとう」の気持ちで　いっぱいです

寺田　悦子

診療の傍らの準備は　大変だったと思います
でも　きっと得られた事も
たくさんあったと思います

その大事な経験は　大感謝祭を行う一つの理由だと
思いますので　これから
生かして頂ければ　と思います

私たち衛生士が大切な時間を　８０分も頂けた事
本当に有難い　と思いました
みんなが一丸となり最後の発表は　そばで見ていた私も
びっくりするくらい　すばらしい出来でした

今回の大感謝祭は　私たちのチームワークを
強固にしたのだと　思います
こんな仲間が学生以来　周りに出来るなんて
ほんとうに　私は幸せ者だと思います

理事長が　“あたり前の事を幸せに感じられることが幸せ”
とおっしゃった気持ち　この事を教えて下さった
高野様に　心からお礼を言いたい気持ちになりました

これからもこの仲間を大切に　自分が出来る全てを
頑張っていきたい　と思います

大北　江里子

各医院の発表は　それぞれの医院の個性が
出ていて普段一緒に仕事していない　メンバーの様子を
興味深く　見せてもらいました

そして今回の発表では　私達Jokanスクールに参加した
10名の衛生士による　発表をメインにして頂きました
とても有り難く　私達にとっては
思い出に残る　大イベントになりました
発表者の1人　上手さんにとっては　この8ヶ月間
私達には想像も出来ないくらい　大変な思いで
リハビリされていた　と思います

そんな苦労を乗り越えての発表には　何よりも感動しました
私より年下のメンバーが　こんなに頑張っている
姿を見せてくれると　私も
もっと頑張らないといけないなぁ　と感じました

私自身としては　初めての症例発表をさせてもらい
上間京子先生　丸尾操先生の熱い御指導のおかげで
皆さんからたくさんの　嬉しい感想を頂くことが出来ました

この学びを　土台にして
これからもっともっと　勉強していきたい
気持ちが　強くなりました

宮本　誠子

今回の大感謝祭のテーマは　「仲間」
改めて　仲間の大切さを考えました
そして　チームメンバーに心から感謝できました

あたり前の様に　毎日いてくれて
一緒にがんばっているメンバーの　存在の大きさに気付いて
また　こんなにも自分を支え　応援してくれている人が
いるんだと思うと　何かうれしくなってきました

同じ思いを持って　仕事している
メンバーが集まる日　みんな本気でした
みんなが感謝の言葉を　口にしていました
みんなが同じ方向を　向いていました
みんなの心に　響くものがありました

各医院の発表や　ドクター・衛生士の発表
そしてたくさんのイベントや　サプライズがあり
どれも本当に素晴らしいもので　今日の日のために
たくさんの努力や　協力が影にはあって
全員で作り上げた日なんだなと　感動しました

気持ちが　豊かになって
私も人の役に立てる人であり続けたいと　思いました
「あたり前のことに感謝できる」
それを気付かせてくれたのは　大切なチームメンバーでした
毎日に　大感謝です！仲間に大大大感謝！！

(医) ヨリタ歯科グループ医院

垣内　万智子

今回の大感謝祭のテーマ　『仲間』
そして私は　本当に仲間って素晴らしい！と思いました

やはり　一年間プロジェクト10で上間スクールを
一緒に勉強させて頂いた皆や　診療の時
私を　サポートしてくれる
メンバーは　本当に心からの“友”だと感じます

プロジェクト10を　全て終わることが出来たのも
皆のサポートが　あってのことでした

なかなかシャープニングできない私を
月一回　大北チーフが　ヨリタに来て下さる時に
貴重な昼休みを　私のために割いて
シャープニングチェックを　して下さり
本当に　感謝の言葉しかありません

共に何かを目指すことや　共に歩むことの素晴らしさを
教えて頂き　本当に有難うございました

そして何より　こんな素晴らしい仲間に出会えたことを
心から感謝し　この気持ちを一生忘れることなく
成長していきたい　と思います

山本　智尋

私たちプロジェクト10衛生士は
今年のJokanスクールでの成果を　発表することもあり
何ヶ月前から　少し緊張していましたが
当日は発表者全員の堂々とした姿勢や　聞いて下さっている
皆さんの熱心さに　直接の発表者ではない私でも
何だか　涙が出そうになりました

ここまで　全員で取り組んでこられたのは
上間先生　丸尾先生のご指導があって
さらにたくさんのスタッフに　助けて頂いたお陰だと
心から思えた瞬間で　感謝の気持ちでいっぱいでした

大感謝祭の最後に　感動クリエーターの米田さんが
みんなから　拍手を受けていました
彼女は　その事を素直に喜びつつも
同じ感動クリエーターの　中村くんを
気遣う場面が　ありました

きっとメンバー全員が　いろんな人に対して
いつもより優しくなれた　一日だったと思います

星加　裕美

とても　感動的な大感謝祭でした
新人研修で指導した　ヒルズの原田さんや笈田さんの
成長ぶりを見ることが出来　とても嬉しく思いました

そして　私の中で一番印象深かったのは
プロジェクト10　の発表です
発表までには　本当に色々なことがあり
スライドが　なかなか納得いく物が出来ず
悩んだり　ストレスを感じたりと　辛い時期がありました

でも　上手さん　藤本さん　磯野さん　庄野さん達が
すごく一生懸命に頑張ってくれ　本番の時の発表を聞いていると
みんな　とても堂々と話していました

私も聞いていると　色んなことが思い出されてきて
自然と　涙が出てきました
とてもいい発表が出来たのも　Jokanスクールでの
上間先生　丸尾先生の協力があったから
今回の発表を通じて　プロジェクト10の衛生士の
みんなとの距離も　すごく近くなり
とても良い雰囲気になっているな　と実感しています

これからも　プロジェクト10だけでなく
ヨリタ歯科クリニック全体の
も
今まで以上に高めていき　最強のチームを
作っていきたいと　思います

ローゼンフェルド あゆみ

今回は子供達を連れての参加で　発表の方は
全く見ることが　できませんでした

しかし　時前に発表の準備に取りかかっている
庄野さん　上手さん　磯野さん　藤本さんの姿を
見せて頂き　陰ながらではありますが
頑張っているなぁ　と思っていました

またその発表を　する人をサポート
しているチーフや星加さんや　感動クリエーターの方々も
自分の事の様にいつも全力で　応援している姿が印象的でした

グループ医院の全体のスタッフと　交流する機会は
そう何度もないので　医院のキャラクターを知る事や
交流を深めるなど　お互いに知る事ができる
とてもいいチャンス　だと思います

今回のテーマは　「仲間」です
日頃沢山の方に　支えられている事
また1人では何もできない事が　より痛感しました

来年２００９年の　大感謝祭では
この1年本当に頑張ったと思える自分に　会えるよう
新たな１年を歩んでいきたい　と思いました

上手　綾菜

最初のこの大感謝際で 発表するのを私が
行うことになっていたのに　自分の体を悪くして
しまったせいで　仕事も出来なくなり
またJokanスクールにも　参加出来なくなってしまいました

しかし　こんな時でもヨリタのみんなは　快く色々なことを
してくれて言葉では　いい表せないほどの
感謝の気持ちで　いっぱいでした

いよいよ　私たちが発表する番になり　緊張していたのですが
みんなが今まで　頑張ってきた努力を絶対に
無駄にさせないという思いと　このプロジェクトの思いが
みんなの心に響くように　という思いで話をし
みんなで無事発表を終えることができ　本当に嬉しかったです

また　最後の懇親会では　ベストブライト賞までもらって
嬉しい気持ちでいっぱいで　みんなに助けて
もらいっぱなしでしたが　今までリハビリを頑張ってきて
まだ　完全な体ではないけど
ここまで回復してくれたことが　なにより嬉しかったです

本当に　色々な方々の助けがあったから
ここまでこれたんだな　と思いました
そして　この大感謝祭に参加して　“仲間”
の大切さを改めて強く感じ　仲間との交流を通じて
仕事もいいものにしていきたいな　と思いました。

庄野　千裕

Jokanスクール　プロジェクト１０のメンバーとして
発表をさせて　頂きました

発表者に選ばれたのは偶然ですが　このような素晴らしい
機会をいただけて　本当によかったと思います
偶然ではなく　与えられた
チャンスのように　感じました

始めはどのように取り組んで　いいのかわからず
１人で悩みました
しかし　私の周りの多くの人が　私をサポートして下さり
完成することが　できました

そして　自分の周りには支えてくれるチームメンバーが
こんなにも　たくさんいるのだということを
改めて　感じました

本当に心から　感謝いたします
こんな素晴らしいチームメンバーと
一緒に働けていることを　誇りに思います

大感謝祭は　自分の周りの全ての人々に
心から　感謝した１日でした

磯野　利恵

今回のリッツでの発表は　DHとしての発表で
私は何ヶ月も前から　Jokanスクールで練習をしてきました

そして私は　一番最初の発表なので　3人とも
とても　緊張していました

前回のリッツカールトンでの発表は　どちらかというと
みんなを盛り上げて　笑顔にさせたいと
思って作るのが　楽しかったのです

今回はDHとして　スゴク完璧な物を
もっともっと　要求され
逃げたくもなりましたが　3人で力を合わせて
本当にいいものが　出来たと思います

プロジェクト10でのことは　私の宝です
とてもいい経験になったなぁ　と思いました
この経験をまた　と思いました

藤本　奈緒

今回の大感謝祭では　Jokanスクールの発表という
とってもとっても　大事な行事がありました

当日までに　沢山の苦悩がありました
本番は心臓バクバクでしたが　スライドを頭で理解するまで
何十回も練習していたので　忘れる事はありませんでした

１人だと　不安だったと思うのですが
一緒に頑張ってきた　　がすぐそばに
いてくれたので　すっごく心強かったです

そして　上間先生のスピーチを聞いている時
１年間が走馬灯のように思い出されて　涙がにじんできました
大変だったけど　それ以上に成長できたと実感しています
本当に本当に　感謝の気持ちでいっぱいです

その後のお食事では　たくさん話してたくさん笑いました
特に「不適合」は　めっちゃおもしろかったです

ゆめはんなグループのみなさんも　たくさん頑張ってくれて
すごく楽しい一時を　過ごすことができました

井上　朋子

人前で話をする事は　私も経験がありますが
自分がやってきた事を振り返り　次のステップへ
上る良い機会　だと思っています

また　普段の診療とは違う　非日常を味わう事もでき
生活に　メリハリができます
このような機会を　是非色々な
メンバーと　共有していきたいです

懇談会では　会場の端っこで　こじんまりとしておりましたが
恐れ多くも　今までにお世話になってきた来賓の方々から
お声を掛けて頂き　とっても嬉しかったです

そして　今回新たに知り合う事が出来た
中小企業診断士の吉本様　炭師の原様とも前日
当日の診療（カウンセリング）　にあたらせて頂き
誠に　光栄に思っております
来賓の方あっての　ヨリタ歯科です

協力がなければ　患者様の幸せを実現出来ません
今回の経験を元に　更にカウンセリングや
コミュニケーションを　充実させ
患者様のQOLの向上　を1人でも多く　作っていきます

森永　睦

テーマは『仲間』です
今回この感謝祭を　本当に心から仲間と一緒に楽しみたい

今この時間を　一分一秒無駄にせず
思いっきり　みんなと楽しみ
共有出来ることの幸せを　実感することが出来ました

大感謝祭に向けて　本当に多くのメンバーが早い時期から
一生懸命に発表の準備をしていて　当日聞けることを
本当に　楽しみにしていました

聞けば聞くほど　どれも素晴らしく
本当に胸が　いっぱいになり
今ここに自分がいることが本当に幸せで　自分の財産です

大感謝祭を通じ　普段一緒に働いている仲間の大切さ
いてくれることへの　感謝の気持ちを
また一段と　大きくさせてもらいました

飛田　藍子

今回のテーマは『仲間』　各パートナー医院も
個性のある発表で　医院それぞれのよさが
伝わってきました

衛生士さんの発表は立派で　普段一緒に仕事をしている
仲間の頑張っている姿を見ることができ　また一緒にいても
見ることの出来なかった一面を　知ることができ
すごく　嬉しかったです

“近くにいると見えない一面”は
近くにいるからこそ　あると思うので
一人ひとりを　見れて
もっともっと　応援したくなりましたし
もっと自分も負けないようにしなきゃ！　と奮起しました

また　その後の懇親会では　久しぶりに
パートナー医院のメンバーと話し合え　すごく嬉しかったです

高の原・登美ヶ丘のメンバーの皆さんが　盛り上がるように
いろいろ　企画して下さっていたので
最後まで　楽しませて頂きました

今回の大感謝祭を通して　年に一度仲間に
携わっている方々に
大変嬉しく思いました

石田　順子

大感謝祭を迎えて　以外と知っているようで
知らなかった　パートナー医院の事など知れて
すごく　良かったです
何よりチームワークがあって　団結しているなと
思ったのが　ヒルズの発表でした

私もヨリタらしいチームワークを　高めていけるような
職場にしたいと　強く思いました
衛生士さんが上間スクールで　学んだ発表も
すごく　分かりやすく
みんな堂々として輝いていた事が　素晴らしかったです

懇談会では　日頃お世話になっている
業者さん達とも色々お話ができました
仲間の輪が広がっていくんだな　と思いました

こんな仲の良い職場で　働けているのが
いつも幸せに　思います
私も仲間を大切にみなさんを　幸せにできるように
これからも　頑張りたいと思います

道野　友香

１年前の初の大感謝祭の頃　私はヨリタに入社しました
今回は去年とはまた違う　感動と楽しさでした
「仲間」というテーマでの　各グループ医院の発表は
すごくわかりやすく　また医院ごとの
個性が良い形で　出されていたと思います

普段は電話などでしか　関わりがないので
この機会に　お話しすることができたので
私にとっての「仲間」は　ヨリタ歯科グループ医院全ての
人達だと　実感することができました

衛生士さんの発表も素晴らしく　毎日毎日頑張っている姿を
近くで見ていたので　すごく感動しました

素晴らしい衛生士さん達が　こんなにもたくさんいると
私も　誇りが持てます
たくさんの素敵な仲間と　出会えたこと
周りの方々に感謝を　伝えられること
最高の楽しい時間を過ごせたこと　全ての人達に感謝します

新谷　順子

今回の大感謝祭のテーマは　「仲間」
私たちが　一緒に働いている仲間は
時には喜び合い　励まし合い　共にたくさんの時間を
過ごしている　大切な仲間です

各グループ医院や　衛生士さんの症例発表を通じて
普段から　仲間と一緒に成長し
お互いを磨き合っていることを　改めて感じました

それは　患者様の心身共の健康のお手伝いしたいという
共通の思いを持って　働いているからこそ
出来ることなんだ　と思います

これからもその大切な仲間が　くじけそうになっている時や
悩んだりしている時も　共に笑顔になれるよう
助け合って　仲間を大切にしていきたいと思います

そして　患者様の悩みや不安も聴いて
悩み事をなくせる手助け　をしていきたいです

中村　田鶴子

私にとって今年の大感謝祭は　新たに思ったこと
そして今まで思っていて　ずっと変わらないものに
改めて気付いた　出来事でした

仕事柄　メンバーの皆と密接に関わることが少ない時もあり
時折周りのメンバーがうらやましい　と思っていましたが
そうではなかったと気付いたのです

理事長をはじめ　ヨリタ歯科グループのメンバーの皆様
取引先の皆様　お世話になっている会計事務所の方や
社労士の先生など　私はたくさんの方々に支えられて
ここまで来たんだ　ということに気付きました

そして　入職当初から変わらない
「自分が出来ることで　役に立ちたい」
という思いを　改めて確認できました

これからもこの思いを持ちながら　頑張っていこう
そして支えて下さっている　皆様の期待に
応えられる　人になろう
そう思えた　一日となりました

中村　重人

今回　ヨリタ歯科に来て初めて
大感謝祭に　参加させて頂きました

入職した当初から　このような行事があるというのは
漠然と　知っていましたが
実際参加してみると　圧倒されることが多かったです

セミナーを聞かせて頂き　リッツカールトンとヨリタ歯科は
多くの面で　非常に似ていることに気付き
この日を通し　様々なことを学ばせて頂きました

自分は　感動クリエーターとして
微力ながら　今回のイベントに参加させて頂いて
人生でこんな経験が出来るとは　思ってもいませんでした

準備期間中は　皆さんと発表の準備をしましたが
メンバー全員が　一つの目標に向かって
取り組む姿勢を見て　ヨリタ歯科グループの
「仲間」に対する思いを　改めて認識しました

そして　今回のこの貴重な経験を　今後の仕事や生活に
生かせるよう　努力したいと思いました

米田　陽香

今回初参加となった大感謝祭　私は感動クリエーターとして
数ヶ月前からスライドや　ムービーを作らせて頂き
当日も運営に　携わらせて頂きました

診療後の会議に　参加させて頂いたり
私の意見も　聞いて下さったりして
準備を進めているうちに　大感謝祭のテーマである
『仲間』という言葉の意味を　少しずつ理解していきました

当日の写真を　たくさん詰め込んだエンディングムービーが
機械トラブルで　固まって再生されなかった
時は本当に　悲しかったです
たくさんの方の手によって　作り上げられた大感謝祭を
最後まで完成させられなかったことが　とても悔しかったです

しかし　そんな私に実行委員長の大林先生はじめ
ゆめはんなメンバーの皆さんから　たくさんの
「ありがとう」　の言葉を頂きました

その言葉を聞いて　とても嬉しく　そして有難い
でも皆さんに支えて頂いたからこそ　自分はここまでやれて
今この言葉を頂けているんだな　と思いました

こんなにも素晴らしい　かけがえのない
『仲間』の皆さんと　大感謝祭を一緒に
開催出来たこと　誇りに思います

植田　智帆

今年の大感謝祭は、いろんな意味で
大変だったけど　楽しかったです

本当ならば　私は発表する予定メンバーでしたが
急遽予定が変わり　悔しい思いもしましたが
何を伝えるべきか　これからどうあるべきか
私にとって　とても大事なことを
学べたんじゃないか　と思いました

それと同時に　支えてくれる仲間の大切さにも気付きました
今回のテーマだった　『仲間』

当り前のことと思っていたことが　当たり前ではなく
私はなんて　幸せな環境で仕事を
させて頂いているんだと　つくづく感じることが出来ました

「一人はみんなのため　みんなは一人のため」
身近なところを大切に　出来ていないと
きっと患者様に満足して頂けない　と思いました

久しぶりに会った先輩たちに　成長した姿を見てもらい
褒めて頂けるとまたやる気も起こり　いい刺激になりました

おわりに

今回の大イベント成功の陰には　多くの人たちの
”絶対成功させたい”　との思いが込められています
私は　ほとんど何もしておりません

にも関わらず　あれだけ手の込んだ　しかもスムーズな
運営が出来たのは　実行委員会のお陰

たくさんの人の力を結集した　大感謝祭であったと思います
素直に　”よくぞココまで”と思います。

そして　何といっても　大林委員長
「私が　全てしきってやります」
その一言から　このプロジェクトは始まりました

まさにその言葉通り　形にしました
その実行力には　頭が下がります

そして　大林先生が言っていたもう一言
「オープニングムービーを　流します
その時使用する曲から流れる　メッセージこそが
この大感謝祭の目的　意義
是非　この曲をオープニングに使いたい」

その曲とは「友よ」　アーティストは千綿ヒデノリさん
最後にこの曲の歌詞を載せて　終わりにします

おわりに

やる気が出ないこと　何のせいにしようかなって考えてるんだ
どうにかなるさって　時には都合良く考えてしまうんだ
こんな僕のために　君はなぜ笑ってくれる

明日が恐いこと　誰のせいにしようかなって考えてるんだ
強がっているくせに　時には全てから逃げ出したくなるんだ
こんな僕のために　君はなぜ叱ってくれる
そんな君の声に　なぜ涙が溢れるんだろう

夢を掴んだ友達も　恋に破れたあの人も
戻れない時間(とき)の中で　ほら　必死に生きてんだ
出逢ってくれてありがとう　生まれてくれてありがとう
君がいてくれたから　今日も僕は歩いて行ける

笑ってくれてありがとう　叱ってくれてありがとう
共に過ごした君が　今　力になってんだ
出逢ってくれてありがとう　生まれてくれてありがとう
君がいてくれたから　今日も僕は歩いて行ける

本当に本当に　有難いございました
参加者全員に　感謝

(医)ヨリタ歯科グループ医院